

千葉県婦性会だより

ふくでん

題字：橋本 照稔

更生保護法人 千葉県婦性会

御挨拶

千葉市長

神谷 俊一



令和3年6月から、更生保護法人千葉県婦性会の参与に就任いたしました千葉市長の神谷俊一です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

千葉県婦性会の関係者の皆様におかれましては、日頃より、様々な活動を通じ、罪を犯してしまった人等への自立更生に向けた支援を行うとともに、犯罪や非行のない明るい地域社会づくりに多大なるご尽力をいただいておりますこと、心から感謝申し上げます。

さて、近年、刑法犯認知件数は減少傾向にあるものの、検挙者に占める再犯者の割合は上昇傾向にあります。そのようななか、犯罪をした人等が再び罪を犯すことなく、地域社会の一員として円滑に社会復帰するこ

とを支援し、安全で、安心して暮らせる社会の実現を目指し、令和5年1月に「千葉市再犯防止推進計画」を策定いたしました。

主な取組みとして、刑務所等を出所する前の段階から相談に関わり、各種行政サービスの提供等を行うことで、犯罪をした人等の社会復帰に向けた包括的な支援体制を構築し、適切な支援に着手につなげ、出所後に安定した生活を送ることができるよう支援してまいります。また、国や県、民間団体等との相互連携を強化するためのネットワークを構築し、支援に関する意見交換や情報共有を行うことにより、再犯防止に係る知見やノウハウを蓄積し、更なる支援の充実を図ってまいります。

これらの取組みを推進するためには、県内唯一の更生保護法人である千葉県婦性会との連携がますます重要になると考えており、これまで婦性会として取り組んできた事業を通じて得られた知見を今後もご教示賜りたく存じます。

また、令和6年度以降の施設全面改築を控え、新たな婦性会として更生保護事業の更なる充実と発展に寄与されることが期待されております。

どうか皆様方におかれましては、今後も犯罪や非行をした人たちの立ち直りを支援し、明るい地域社会づくりのため、一層のお力添えを賜りますようお願いいたします。結びに、千葉県婦性会のますますのご発展と、皆様方のご健勝・ご活躍を心から祈念して、挨拶といたします。

『ふくでん』とは

ふくでんとは、婦性会が過去「千葉福田院」と称したことに因んで名づけたものであり、「福田」とは佛教語で「善い行いの種子を、蒔いて、福德の収穫を得る田畑」との意味合いとなります。

題字を書いて戴いたのは、当時成田山新勝寺貫首であり、千葉県婦性会会長でもあった橋本照稔氏で、この広報誌を「ふくでん」と名付けていただきました。